

## 高松コンストラクショングループ サステナビリティ・リンク・ボンドレポーティング

## ■発行後レポーティング(2回目)

## ○SDGs 貢献売上高(2023年3月期)

2021年3月19日に当社が発行した「株式会社高松コンストラクショングループ第2回無担保社債(社債間限定同順位特約付/サステナビリティ・リンク・グリーンボンド)」における、サステナビリティ・リンク・ボンドの評価項目「SDGs 貢献売上高」について、2023年3月期時点の状況は下表の通りです。

なお、債権(サステナビリティ・リンク・グリーンボンド)償還(償還日:2026年3月19日)まで、SDGs 貢献売上高の状況を示すレポートを、本ウェブサイト上で年1回公表する予定です\*<sup>1</sup>。

\*<sup>1</sup>正確な情報開示のため、毎会計年度終了後決算発表の後に開示予定。

## 記

## 1. SDGs 貢献売上高実績(2023年3月期)と今後の見込み

表1 SDGs 貢献売上高 2023年3月期実績

E.環境保全への貢献		売上高(億円)				
		2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 計画	2025/3期 計画	
貢献事項	対象売上高の内容					
a. 再生可能エネルギーの発展	①再生可能エネルギー関連施設の工事売上高(水力発電、バイオマス発電含む) ②太陽光発電設備の設置売上高					
b. 自然共生素材・工法の推進	③自然共生素材・工法を用いた法面工事売上高 ④水陸両用ブルドーザを用いた自然共生工法					
c. 省エネの推進	⑤CASBEE、ZEB等の規格に適合した建築の売上高					
S.住み続けられるまちづくりへの貢献		小計①	393	487	398	409
d. 安心・長寿命空間の提供	⑥耐震性能が建築基準法の15%増し以上の建築物売上高 ⑦耐震補強工事の売上高					
	⑧木造戸建住宅の売上高					
e. 安全・快適・高品質の維持	⑨マンション等の大規模リフォーム売上高					
f. 伝統建築文化等の継承	⑩社寺建築、埋蔵文化財発掘の売上高					
g. 高齢者向け住サービス	⑪サービス付高齢者住宅運営の売上高					
		小計②	404	566	652	755
		合計①+②	797	1,053	1,050	1,164
		累計	797	1,850	2,900	4,064
		進捗率	20%	47%	74%	104%

## 2. 現在のESGへの取り組みについて

## 1)サステナビリティ戦略及びサステナビリティ推進体制について

## 中期経営計画「共創×2025」

2023年3月期を初年度とする3カ年の新中期経営計画「共創×2025」において、SDGsに向けた取り組みが当社グループの長期的な成長のために不可欠であると位置づけ、環境への取り組みとして下図の内容を掲げました。

また、2023年4月に気候変動に係る基本方針や重要事項、リスクや機会等を検討・審議する組織として、代表取締役社長を委員長とする「気候変動対策推進委員会」を設置しました。

なお、2023年6月に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に賛同し、TCFDの提言に沿った情報開示をおこなっております。

Environment 環境	気候変動・カーボンニュートラル
<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生可能エネルギー関連工事の推進</li> <li>●ZEB、ZEHへの取組の加速</li> <li>●自然共生素材・工法のさらなる開発と適用</li> <li>●豊かな海を保全するための工事への取組</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>風力発電等、再生可能エネルギー関連工事</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>自然共生素材・工法を用いた法面工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水陸両用ブルドーザを利用した河川工事・海岸工事等</p> </div> </div>	<p><b>CO<sub>2</sub>削減計画・目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●再生可能エネルギー関連工事の推進</li> <li>●省エネルギーの徹底</li> <li>●再生可能エネルギー使用の推進</li> <li>●再生可能エネルギーの電源確保</li> <li>●重機のハイブリット・電動化</li> <li>●ZEB、ZEH化の設計・施工の推進</li> <li>●低炭素素材等の開発</li> <li>●建設廃棄物の最終埋立処分比率の低減</li> <li>●ベンチャー・テック企業との共創による新たな技術の開発</li> <li>●異業種企業との共創による水素エネルギー事業への参画の検討</li> <li>●事業ポートフォリオの変革を含め2030年を目標にScope 2の排出削減を目指す</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">       </div>

(参考)株式会社高松コンストラクショングループ 2023年3月期～2025年3月期中期経営計画「共創×2025」  
説明資料

<https://www.takamatsu-cg.co.jp/ir/pdf/a631cec62e44a66025cda64b0766f49409a47668.pdf>

(参考)株式会社高松コンストラクショングループ 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言に沿った情報開示

<https://www.takamatsu-cg.co.jp/sustainability/environment/index.html>

## 2)KPI 及び SPT 分析について

2023年3月期の実績は、SPTs(3,911億円)に対して単年度で27%進捗し、累計進捗率は47%となり、年度別目標を上回る結果となりました。その主要因としては、昨年度不調であった「太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマス発電施設の建設による出来高」の回復等がございます。

2022年5月に発表した中期経営計画「共創×2025」において、今後のSDGs貢献売上高の目標を以下のとおり設定しております。この目標の達成に向けて、耐震補強工事、耐震性能の高いマンション建築、断熱性能等の高い木造住宅の販売等に力を入れてまいります。

表2 SDGs 貢献売上高 目標・実績

(億円)

会計年度	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
目標	-	900	1,050	1,164
実績	797	1,053	-	-

以上